

統一自治体選挙、参議院議員選挙 連合推薦議員候補予定者全員の当選を勝ちとろう！

1) 参議院議員選挙長崎県選挙区 (定数1)

(1) 白川 鮎美 (しらかわ あゆみ) 38歳 (国民民主・新人)

○出身産別 組織外



2) 長崎県議会議員選挙

◇佐世保・北松浦郡選挙区 (定数9)

(1) 堤 典子 (つづみ のりこ) 60歳 (社会民主・新人)

○出身産別 日教組



(2) 山田 朋子 (やまだ ともこ) 46歳 (国民民主・現3期)

○出身産別 組織外



(3) 宮島 大典 (みやじま だいすけ) 55歳 (無所属・元)

○出身産別 組織外



3) 佐世保市議会議員選挙 (定数33) 当該地協 佐世保地協

(1) 山下 隆良 (やました たかよし) 71歳 (国民民主・現6期)

○出身産別 基幹労連



(2) 小野原 茂 (おのほら しげる) 67歳 (国民民主・現3期)

○出身産別 基幹労連



(3) 柴山 賢一 (しばやま けんいち) 64歳 (国民民主・現3期)

○出身産別 基幹労連



(4) 久野 秀敏 (ひさの ひでとし) 46歳 (国民民主・現2期)

○出身産別 基幹労連



(5) 古家 勉 (こが つとむ) 68歳 (社会民主・現3期)

○出身産別 自治労



(6) 永田 秀人 (ながた ひでと) 51歳 (社会民主・現2期)

○出身産別 自治労



(7) 馬場 義郎 (ばば よしろう) 58歳 (社会民主・新人)

○出身産別 自治労

編集後記 H・K 新しい年を迎え、今年もよろしくお祈りいたします。今年の4月は、統一自治体選挙、7月には、参議院議員選挙、が施行されます。連合推薦候補者全員の当選をめざし、がんばりましょう。今年もご支援ご協力をあらためて、よろしくお願い申し上げます。



JTUC
SASEBOCHIKYO

連合長崎

させぼ

NO. 33
連合長崎 佐世保地域協議会
〒857-0851
佐世保市稲荷町2-28
Tel. 0956-20-0565
Fax 0956-20-0567
Email: sasebo-rengo@hop.ocn.ne.jp
2019年1月25日
発行責任者: 鴨川博明

新年のごあいさつ



連合長崎佐世保地協
議長 菊永昌和



「働くことを軸とする安心社会」実現のため！選挙・春闘の取り組み強化を！

新年あけましておめでとうございます。

2019年が組合員及び家族の皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。

さて、昨年は6月の大阪府北部地震、7月には西日本豪雨災害、そして9月には関西圏をはじめとした各地での記録的豪雨、重なるように発生した北海道胆振地方の地震と、思いもよらぬ自然災害の発生で各地に大きな爪痕を残しました。お亡くなりになられた方々に、改めて衷心よりお悔みを申し上げますとともに、被災した方々、今もって非難されている方々に心よりお見舞い申し上げます。これらの自然災害は昨今の気候変動と無関係ではなく、もはやこれまでの常識の延長線上でものごとを考えるだけでは対応できない、そういう状況にあることを強く感じます。防災・減災対策の重要性はさらに重要となっています。また、政治に目を向ければ、安倍一強体制でやりたい放題の政治、国民不在の政治が行われています。長時間労働を助長しかねない「高度プロフェッショナル制度」の導入、出入国管理法の改

正による外国人労働者の受け入れ拡大については、家族を帯同できないなど人権や暮らしの問題が放置されたままになっています。あくまで、経営者の思うままの政策であり、労働市場の劣化が進んでいくことは火を見るより明らかです。また、安倍首相は憲法改正への強い意欲を示していますが、普通に考えれば数年のうちに憲法改正が実現することはありえないのでしょうか、普通でないのが現在の政権です。与党の数の力で押し通すことは常套手段であり、なし崩し的に国民投票を行うことも懸念する必要があります。将来に禍根を残すような憲法改正を許すわけにはいきません。今年の春には統一地方選挙、夏には参議院選挙が予定されています。県北地域、長崎県、そして日本における「まっとうな政治」、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために、私たちは、これらの闘いに勝利するため全力を挙げて取り組みを強化していかなければなりません。「働き方改革」は与えられるものではありません。現場の目線に立った主体的な取り組みが必要不可欠です。2019年春闘の取り組みともあわせて、私たちの労働者のための労働環境の改善のために、連合佐世保地協の各単組が自らの闘いとして勝ち抜きましょう！

2018年 福祉まつり開催



▲主催者を代表して菊永実行委員長挨拶



▲「シーバース」ライブ



▲司会進行：佐藤さん、城下さん



▲「JP労組」ライブ



▲「あっぱれ青組」のよさこい



▲餅まき風景



▲「KOUKI」ライブ

福祉まつりは、12月15日(土)11:00～、五番街横の、みなと口広場で約1200人の皆様の来場をいただき開催されました。菊永昌和実行委員長の開会のあいさつの後、バンド演奏や、よさこい、KOUKIさんのミニコンサートなどステージイベントもにぎやかでした。会場のテントには、カレー、や豚汁などのブースも設けられ参加者は、楽しんでおられました。また、お楽しみの抽選会も、組合の協力をいただき多くの賞品が寄せられ大盛況でした。子供むけには、子供向けのゲームコーナーも開設され子供たちを楽しみながら挑戦してもらいました。綿あめやポップコーンも好評でした。岸本副実行委員長の閉会の挨拶のあと、最後に餅まきを行い全イベントを終了しました。

事前の準備や、当日の運営・後片付け、また、抽選会の商品提供までご協力をいただきました福祉団体、組織、各組合、組合員の皆様に深く感謝申し上げます。大変お疲れ様でした。

労働三団体2019年旗びらき開催



▲菊永実行委員長挨拶



▲それぞれの組織の発展・春闘勝利、推薦候補者全員の必勝をめざし、菊永実行委員長の音頭でガンパロー三唱

労働三団体は、2019年1月11日(金)18:30～玉屋文化ホールに於いて、「労働三団体2019年旗びらき」を、来賓を含め約130人の参加のもと開催しました。最初に、主催者を代表して、菊永実行委員長より「今年は亥の年。統一自治体選挙と参院選が一緒にある12年に一度の年である。過去の選挙では、野党が与党を越えて躍進した時もあった。我々が、推薦した県議3名、市議7名の皆さんを、是非当選させる。お互いそのことを確認し合い、そしてその力を結集して、7月の参院選必勝に向け一丸となって取り組みを進めていく。その先には、内閣を倒して民主主義を取り戻す。是非とも労働3団体の力のますますの団結をお願いします」と挨拶。

続いて、来賓を代表して、連合長崎中川俊紀副会長、社民党より早稲田矩子佐世保総支部代表、国民民主党より久野哲第4区総支部長、の3名の皆様より挨拶がありました。その後、榎本副実行委員長の乾杯で交流会に入り、懇親会の会場で、統一自治体選挙の候補予定者の皆様の紹介と決意表明を行いました。最後は、大田副実行委員長の閉会の挨拶、菊永実行委員長の春闘および選挙必勝・団結ガンパロー三唱で終了しました。

ご参加、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

ご参加、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

北松ブロック2019年旗びらき開催



▲北松ブロック家本代表の主催者挨拶



▲労金北松支店・長嶺支店長の挨拶&乾杯

北松ブロック連絡会議は、1月10日(木)19:00～、松浦シティーホテルに於いて、「北松ブロック2019年旗びらき」を、開催しました。

最初に主催者を代表して、家本代表から「今年は亥の年。統一自治体選挙、参議院選挙が一緒に開催される12年に一度の年。統一自治体選挙に勝利し参院選の勝利をめざそう」と挨拶。続いて、来賓を代表して、佐世保地協・鴨川事務局長より連帯の挨拶を受け、労働金庫北松支店長嶺支店長の乾杯で交流に入りました。最後に、全労済佐藤さんより閉会の挨拶と併せて、各組織および参加者の皆様の発展とご健勝を祈念し、バンザイ三唱を行い終了しました。